

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
自己発見	2単位 文化を知る	思想	井上 新甫	1年次	秋

授業のキーワード	天心は人心、人心は天心
授業の概要	授業は礼に始まり礼で終わります。礼節を重んずるのは、学問は身心で会得してこと役立つためです。日本の三大思想のうち、儒教は良心の学問・陽明学を中心に、神道は『古事記』を通じて日本人としての心を学びます。
期待される学習成果（目標）	人間の根本とは何かを知り、人生に感激と勇気が醸成できます。家族や他人にどう応じ、また国家社会にどう処すべきかを知りましょう。能力の有無に関係なく自己の尊さを知ることができます。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	日本の思想の流れ。	神道は日本人の心の故郷、儒教は日本人の学問的故郷です。	第9講	陽明学とは何か⑤	日本陽明学の特徴と発展
第2講	儒教とは何か①	儒教は孔子に始まります。わが国では江戸時代二百六十年余りの間、最も学ばれた学問です。	第10講	神ながらの道①	日本固有の思想信仰が神ながらです。また神道ともいいます。神ながらは産霊の信仰です。
第3講	儒教とは何か②	徳を養うのは言葉を慎むにあります。言葉をどれだけ尊ぶかが、人格形成の要領です。	第11講	神ながらの道②	神ながらは多神教であり、また一神教でもあります。その聖典は『古事記』。
第4講	儒教とは何か③	儒教の根本原理は何か。女性は生命を生み出す大きな徳を持っていることを知ります。	第12講	神ながらの道③	神ながらは日本人の生活習慣であり文化です。他の宗教とは違い、他を排斥しません。
第5講	陽明学とは何か①	陽明学は儒教の花です。現実にはいかに処するかの実践的学問で、これを事上磨錬といいます。	第13講	神ながらの道④	神ながらは他宗教を排斥しません。寛容と同化力が特徴。
第6講	陽明学とは何か②	自己が依って立つ根本とは何か。これを知るか知らないかで、人生、天地の開きが出ます。	第14講	神ながらの道⑤	日本人と敷島の道。
第7講	陽明学とは何か③	だれもの心は、天が与えたものだから天心です。人心はすなわち天心。心は無限の天に通ずます。	第15講	まとめ	14回にわたる講義の要点と試験の概要について。
第8講	陽明学とは何か④	心の優れた働き、知力のことを良知といい、良知こそ是非善悪・正邪を判別する最大な尺度が陽明学の真髄です	定期試験		主要な語句を覚えたか、語句を正しく解釈しているか。全講義を通じての感想文を求めます。教科書等持込可。
評価方法		定期試験。授業に臨む姿勢と出席状況は考慮します。			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
井上新甫著『王陽明と儒教』致知出版社 必ず購入してください。			井上新甫著『神ながらの道』と『四言教講義・通釈と解説』を希望者には販売します。儒教関係の書物は多数あるので、目についたものから読むとよいでしょう。		